

# 会報 ふれあい

No.64

令和元年10月1日

発行・編集 青少年育成牛久市民会議

事務局 生涯学習課 TEL.871-2301



## 的確な判断と工夫で喜びを創造 猛暑克服し充実した野外生活

今年のふれあいキャンプは、8月17～19日の3日間、常陸太田市竜神ふるさと村キャンプ場で行われました。参加したのは小学5、6年生34名、指導者（ボーイスカウト）3名、役員13名、市職員9名の総勢59名でした。今年も、皆さんとても疲れたよ

うです。キャンプが終わり、牛久に帰ってきて感想を述べる段になって、大人から開口一番出た言葉が「今年は疲れましたね」。しかし3日間の野外生活を細部にわたって振り返ってみると、「自然の中での団体生活」という日常から切り離された環境の中で、「猛



暑+高齢化」を乗り越え、慎重な判断と工夫によって、子どもも大人も、現場にいるからこそ味わえる楽しさや喜びを次々に生み出していった、創造性豊かなキャンプ生活だったと言えます。

### 暑さで疲れた初日の山登り 熱中症寸前にも適切な処置

初日、疲れたのは子供たちも同じでした。登山口の武生神社入り口からキャンプ場までの約1時間、子供たちからは「まだ到着しないの?」「あと何キロあるの?」といった質問が何回も出ました。

疲れた最大の原因は暑さです。山を登るころは文字通りカンカン照りで、キャンプ場に到着する前にダウンしてしまった子どももいました。その子どもは先行していた市役所の車に迎えに来てもらい、キャンプ場まで搬送しました。

体調を崩した原因は「熱中症の一手前」だったようですが、管



理棟の涼しいところで首を冷やしながらしばらく横になっていたら回復しました。

### ゲーム最下位は罰ゲーム やりたくてわざと負ける子も

午後12時30分にはキャンプ場に到着。昼食に各自持参の弁当を食べると、みんな元気を取り戻し、2時過ぎに開村式とゲームを始めました。

最初のゲームはジャンケン大会。子供と大人がジャンケンし、勝った数で子どもたちの順位を決め、最下位から5人は罰ゲームをやらされるという遊びです。

1回目のジャンケンでは大人も真剣勝負でしたが、2回目は、大人はグーしか出さないことを密かに申し合わせました。途中でそのこ



とに気づいた子供は、当然好成績を挙げましたが、それに最後まで気づかない子供もたくさんいました。

中には、罰ゲームをやりたくて、負けるのに一生懸命の子どももいました。その子は大人の「グーだけ」に気づいたのか、首尾良く最下位5人組に入り、罰としてお尻をコミックに振る演技を披露して大いに受けていました。

### ストローと紙で円飛行機 飛行距離に体験の差歴然

2番目のゲームはストローと紙を使う円飛行機づくり。長さの違

う細長い紙2枚で、大ききの違う円を2つ作り、ストローの適切と思われる位置に貼り付ければ出来上がりです。前の翼と後ろの翼の大きさや位置のバランスによつて、良く飛ばか飛ばないか、違いが出ます。前の翼が小さく後ろの翼が大きい方が良く飛んでいました。役員の中に、良く飛ば飛行機を

### 手間暇かかる竹飯ごう炊飯 「夕食が遅れても」こだわる

初日のメインイベントは夕食の

カレー作り。ここ2、3年竹飯ごう炊飯がすっかり定着しました。孟宗竹を節の両側で切り落とし、真ん中に四角い孔を切り抜き、そこから米と水を入れ、切り落とした竹片で蓋をして火にかける。竹の香りのする美味しいご飯が炊けるのです。

ただし、孟宗竹は肉厚なので、炊きあがるのに時間が普通の飯盒の3〜4倍、40分以上かかります。竹が燃え切ってしまうのではないかと心配になるぐらい、火にかけて置かないと炊けません。

竹に米を入れる孔を開ける作業も難しいし、炊きあがったご飯を盛り付けるために竹を割るのも、ご飯がテーブルの上に飛び散らないように、丁寧に割る必要があります。

この種の作業は大人がやりますが、それでもかなり時間がかかります。そういうわけで、夕ご飯の開始は、本来なら後片付けが始まる予定の午後6時を過ぎていました。

### 食事の用意は2グループで 下ごしらえ係とかまど係

食事の用意は、6つの班に2人ずついる食事係が全員、炊事指導担当役員の前に集まって、食材を受け取り、仕事の流れの説明を聞くところから始まります。子供たちは、食材を下ごしらえするグループと、火を起こし、ご飯を炊き、カレーを煮るグループに分かれて

作業します。

女の子は下ごしらえ、男の子はかまどの係に分かれる傾向があります。男の子は火の番、特にうちわで火を扇ぐのが好きです。今年も大人に「やめる」「やめる」と静止されている子どもが何人もいました。

材木を細く割つて焚きつけを作る作業は大人の役割ですが、今年も2人の子どもが「ぼくにもやらして」と申し出て、慎重に鉋（なた）を使っていました。

男の子が下ごしらえのグループに入つて、タマネギやジャガイモを切る姿も見られました。包丁の扱いは結構器用でした。

### ゲーム優勝班、4種目で1位

「心を1つに」呼びかけが奏功

2日目は午前中から夜まで、対抗ゲーム、流しそうめん、キャンプファイアーと、魅力的なアクティビティーが続きしました。

対抗ゲームで「ホタル班」は、5種目のうち4種目で1位という

ぶつちぎりの成績で優勝しました。中でも、距離30メートルほどの山道の両側の藪（やぶ）に隠された24個の品物を発見し、それが何であるかを記憶し、ゴールしてからその名前をみんな思い出してノートに書き出す「キムスゲーム」では満点を取りました。

ゲーム開始に当たりホタル班の



班マネージャーは「対抗でやるからには1位を目指し、みんなで心を1つにして頑張ろう」と呼びかけたそうです。ほたる班が優勝したのは、「身のこなしの良い子が多かったのでは…」といった要因だけでなく、みんなで心を1つにする集中力が1人1人の記憶力をさらに研ぎ澄ました（に違いはない）という、メンタルな側面も大きかったのではないのでしょうか。

### 風物詩「流しそうめん」 遂に実現、スイカ真つ二つ

流しそうめんは相変わらず人気がありました。竹のお椀と箸を、切り出しナイフを使って作り、厨房棟の脇の坂道にすべらされた竹の水路を流れて来るそうめんをすくい上げて食べる。

高い緑の木立に囲まれた青い空、かすかな風、流れてくるそうめんやミニトマト、焼きトモロコシ

の醤油の香り——ふれあいキャン  
プの風物詩として、完全に定着し  
ている午後のひとときです。スイ  
カ割りでは、今年は見事に真つ二  
つにした子どもがいました。

### 溪流で魚のつかみ取り 魚、串の刺し方にも変化

最終日は、雑木林を流れる溪流

で魚のつかみ取り。暑さをくぐり  
抜けた子供たちにとつては、何よ  
りの命の洗濯になったようです。

淵のあるところまで急坂の山道  
を歩いて下りました。おつかなび  
つくりで、淵に到着するのがみん  
なより5分も遅れてしまった子ど  
もも2人いました。8月に入つて  
雨が少なかったため淵が浅かった

ので、少し砂利を掘って水深を確  
保しました。

3年前から、魚を焼くのに串を  
火の周りに立てず、金網に横たえ  
て焼くようになりました。このた  
め魚を串に刺すときS字形に曲げ  
る必要がなくなり、作業が簡単  
になったうえに、串を立てかけるた  
めのブロックを牛久から運ばなく

てもよくなりました。

### 初の試み、班ごとの閉会式 報告に母親たちから拍手

今年役員が3人減り、  
市の新任職員の参加も2人減りま  
した。人数が減り、役員が高齢化  
していることもあって、若い新任  
職員は仕事の注文を次々に受け、

大変だったようです。中央生涯学  
習センターに帰着しての閉会式で  
は、今年初めて班ごとの閉会式も  
行われ、キャンプの模様の報告に、  
お母さん方から拍手が起こつたり  
していました。

# 竜神ふるさと村ふれあいキャンプ

8/17、19 於 常陸太田市竜神ふるさと村  
参加者59名(協力者含む) 作文提出者25名

## 1班 ファイブ1

### 楽しかったふれあいキャンプ

中根小五年 柴田璃子

わたしは2はく3日のふれあい  
キャンプに参加しました。思い出  
に残るような楽しいことばかりで  
した。

1つ目は、ゲーム大会です。み  
んなで協力をして5つのアスレチ  
ックをクリアしていく大会でした。  
わたしたちのチームは2位でした。  
みんなで力を合わせた結果です。  
とてもうれしかったです。

2つ目は、キャンプファイヤー  
です。各班がけきをやってすくく  
おもしろかったです。火の神様か  
らもらった炎はとてもげん想的で  
した。  
他にもここには書ききれないほ

どのすてきな経験をしました。新  
しい友達もたくさんできました。  
行く前はドキドキしたけど、参加  
して本当によかったです。また来  
年も参加したいです。

### 夏の最高の思い出

岡田小六年 小林 莉緒

今年のキャンプは2年目でした。  
班長になったので協力できるよう  
な班にしたいと思っていました。  
バス、山登りでは、班の人と話せ  
なかつたけど少しずつ話せるよう  
になりました。2日目のゲーム大  
会では、みんな協力して2位と  
いう結果をのこせたのでうれしか

つたです。3日目の山下りは、去  
年とても疲れた記憶があったので  
正直イヤだったけど、班の人やボ  
ーイスカウトの人と話しながら山

を下つたら、楽しくて全然疲れま  
せんでした。

班のみんなで作つた班旗は宝  
物になりました。  
夏の最高の思い出ができてよか  
つたです。

### キャンプ

ひたち野うしく小

五年 松下 慶汰

ぼくは竜神ふるさと村や川など  
で楽しかったことは4つあります。  
1つ目は流しそうめんです。そ  
うめん以外にもミカンやトマトが  
ながれてきてとてもたのしい思い  
出になりました。

2つ目はスイカわりです。われ  
なかつたけれどもおいしかったで  
す。  
3つ目はレクリエーションです。

2位になれてとてもよかつたし楽  
しかったです。

4つ目は川あそびです。水きり  
などができてよかつたです。  
とても楽しい3日間でした。

## 2班 ニコニコ2班

### 思い出のふれあいキャンプ

神谷小六年 山崎 蒼大

ぼくは、ふれあいキャンプにい  
きました。その中でがんばったこ  
とや楽しかったことがあります。  
がんばったことは、班長です。去  
年の班長は班をしつかりまとめて  
いてぼくは班をまとめることがで  
きるかととても不安でした。しかし、  
キャンプの3日間は、班でならば  
ときやキャンプファイヤーの劇の  
練習では、班をまとめることがで  
きました。

楽しかったことは、すいか割り  
をしたことです。ぼくは、すいか  
割りをする機会がないのでとても  
楽しかったです。みている時はか  
んたんそうに見えるけど、やって





みると何も見えないなかでいろいろな声がかきこえてとてもむずかしかったです。  
大変なこともあったけどとても楽しかったし思い出になったキャンプでした。

**すごく楽しかった2泊3日のふれあいキャンプ**

ひたち野うしく小

六年 森田 理央

私は8月17日(土)〜8月19日

(月)の2泊3日で参加者合わせて58名でいきました。私は2班で班名がニコニコ2班でした。2班の班マネージャーは、川又ちひろさんでした。そして私は、係ぎめでじゃんけんにつけ、副班長になりました。1日目は、友達ができるか、ちゃんと話せるのかしんどいでした。出発式を終え、バスにのりました。バスの中では、近くに友達がいいたので、その子とおしゃべりしました。バスを下車し、

ハイキングをしました。上り坂で、きつかったけど、なんとか上り終え、お弁当を食べました。そのあとに開村式をし、レクリエーションをしました。夕食は、カレーライスでした。私は材料切りました。ごはんが竹ごはんでも美しくかったです。後片付けの時せんそうがおきました。私はまん中であらっていたので、すごく大へんでした。その後にお風呂に入り、ふとんをしき、ねました。よくねれなかったです。2日目は班マネにおこされました。顔をあらひ、体をうをし、朝食を作って食べました。その後にお昼たべるおにぎりを作りました。そして、ゲーム大会をしました。ゲームの中でくやしところもあり、5位になりました。ビリじゃなくてよかったです。その後流しうめんをし、キャンプファイヤーではかちかち山をひろうしました。そして、ねました。1日目よりはよくねれました。3日目は、閉村式をし、歩いて川にいきました。川では、かに子とかに男をつかまえました。友部おみやげを買いました。2泊3日すごく楽しかったです。

**ふれあいキャンプに参加して**

中根小五年 沼尻 咲彩

私は、ふれあいキャンプに参加して心に残ったことが3つあります。まず1つ目は、仲間と協力しないと何事も上手くできないという事です。カレー作りやゲーム

大会の時に班の人と協力して作ったりゲーム大会でも、班の人達と協力しながら行いました。みんな協力しながら作ったカレーはとてもおいしかったです。2つ目は、初対面でも話しかけるとすぐに友達になれるということです。班の子と仲よくなり、その友達とも仲良くなることができました。3つ目は朝、早起きをするとても気持ちがいいという事です。私は、朝起きるのが苦手ですがみんなでラジオ体操をするので、すごく気分が良かったです。キャンプに行く前は、友達が出るか、楽しく過ごせるか不安でしたが3日間仲間と協力し安全に楽しく過ごせてよかったなと思いました。また来年も参加したいです。

**ヤマメ**

向台小五年 黒津 幸大

ぼくが一番思い出にのこったことは、3日目のヤマメとりです。ちようデンジャラスな道を歩いて下りたら川がありました。水着に着がえてから川で遊びました。楽しかったです。その後ヤマメとりをしました。さいしよは、いやだったけどやってみたらおもしろかったです。ぬるぬるして

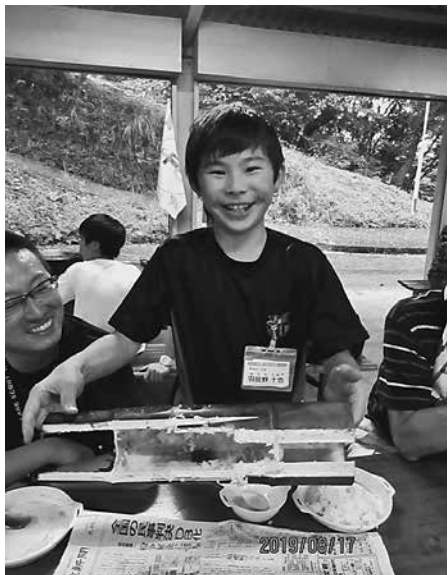
**楽しかったキャンプ**

中根小五年 大石 瞭惶

ぼくがこのキャンプで心に残ったことは4つあります。1つ目はハイキングをしたことです。つらかったけれど、途中で見た生き物や植物が幻想的でした。

2つ目は、ゲーム大会です。むずかしいゲームもあったけれど班のみんなと協力して最後までがんばりました。このゲーム大会でみんなと仲よくなり、協力することが大事だと学びました。

3つ目はお楽しみレクリエーションで亀ヶ淵で魚のつかみ取りや水切りをしてあそんだことです。とても水がきれいでした。いろいろな生き物がいました。3日目の昼は





そこで大きなヤマメとおにぎりを食べました。

4つ目はキャンプファイヤーです。みんなで作ったげきがおもしろくて楽しかったです。そして夜空の星がとてきれいで感動しました。

来年もまた行きたいと思いました。

### 3班 雪ダルマ

#### キャンプでの思い出

牛久小五年 北山 桃風

キャンプで楽しかったことは3つあります。1つ目は3はんのみんなでげきをしたことです。さいしよはみんなの役わりなどぜんぜん決められなくてちゃんとげきができるかどうか不安でした。でもやっとなら流しそめんをやったこととです。私は初めてやるのでともうきうきしていました。でもちゃんと取れるかなという不安がありました。でもかんとんに取れて

いっぱい食べられてよかったです。

3つ目は3はんの女子と4はんの女子のみんなで自然の家に2日泊まったことです。暑くてなかなか寝れなかったり夜中に起きてしまったりしたけれどみんなで泊まったことがうれしかったです。いろんな体験ができて、いい思い出になりました。

#### おもしろかった2日目

ひたち野うしく小

六年 高橋 倅

私はふれあいキャンプで印象的だったのは、2日目でした。昼食用に作ったおにぎりがすくしょっぱくてびっくりしました。それは、男子のいたずらでした。すくしょっぱかったので、食べさせてやりたいと思いました。あと、キャンプファイヤーの途中で空を見上げてみたら、とてもきれいな星がいっぱいあって見とれてしまうほどきれいでした。私は3日間長くて大変だったけど、思い出に残るキャンプになったり良かったです。

#### キャンプに参加して

岡田小五年 佐藤 颯海

このキャンプは、仲間と協力し



2019/08/18

#### 私が楽しかった事

ひたち野うしく小

五年 宮田 悠衣

て何かをやるということがとてもよく分かりました。竜神ふるさと村に行くときはとてもつかれました。帰りの時は怖かったです。でも、「初めて」が増えたのでとてもうれしかったです。あと班ごとにマネージャーがいたのでとても助かりました。それぞれの団の委員長の人たちがきびしかったりおもしろいことをしたりしていたので楽しかったです。だから来年も参加したいという人がいるのではないかと思います。こんなにおもしろいキャンプは初めてだったので来年も参加したいです。

私が楽しかった事は5つあります。1つ目は、2日目の夕食です。理由は、自分たちだけで初めて作ったからです。2つ目は、2日目のおにぎり作りです。理由は、今まで形を整える事しかやった事がなくて、初めてやる前からわくわくしたからです。3つ目は、2日目のゲーム大会です。理由は、他の人がけっこううしろにやっていたスラックラインを9秒台で

#### 4班 ホタル班

#### わたしが、キャンプで1番の思い出となったげき

ひたち野うしく小

五年 山内 れおな

わたしが、今回のキャンプで、1番の思い出となったのは、キャンプファイヤーの出し物のげきでした。初めに、キャンプファイヤーでやる出し物はげきだと聞かされたとき、とてもびっくりしました。なぜなら、想像していたキャンプファイヤーと全くちがったからです。少ない人数でやるげきは初めてだったので、わたしは心配になりました。そんな中、げきの準備はスムーズにすすんでいきました。げきの内容、1人1人の役などを決めました。そして、せりふ合わせをしました。あまりうまくできませんでしたが、くり返すうちに自分が言うせりふを覚えていき、さらに、つけたしでいろいろ



ましたが、みかん、もも、そーめんが流されてきました。みんなかんねらいでそーめんがどんどんスルーされていきました。ちょっとしかとれなかったの上の方にきました。するといっぱい流れてきてみかん、もも、そーめんがいっぱい食べられました。そーめんだけでおなかがいっぱいになりました。やくみもいっぱい入れてとてもおいしくなりキャンプで一番楽しかったです。友達もたくさん仲良くなりみんなのきずなが深まりました。できれば来年も行ってみたいと思いました。

### 思い出に残ったキャンプ

向台小六年 坂入 凌

るなアイデアができてきました。それらをどうにか実行して、練習をしました。そしていよいよ本番です。みんなもきんちようしているのか、せりふを少しわすれてしまっていました。けれどやっていくうちに、練習でのことを思いだしてきました。そして、終わると、たくさんのはく手になりひびききました。わたしは、「成功して良かった。ほんのきずなも深まったかな。」と思いました。とてもうれしかったです。来年も、できたらキャンプに参加しようと思いました。

### 流しそーめん楽しんだぞー

ひたち野うしく小

五年 山田 悠友

ぼくが一番楽しかったのは流しそーめんです。最初の方は下に

みんなと打ち解けていくうちに楽しく思え、やれば出来る自信がついた。

このキャンプを通して学んだことを生かし、これからも苦手なことにも負けずに挑戦していきたいと思う。

### キャンプのおもいで

向台小五年 羽田野 十也

ぼくは竜神ふるさと村でキャンプをしました。ぼくは、竜神ふるさと村までバスでいくのかなとおもいましたが竜神ふるさと村にいく道からバスをおりて歩いて行きました。歩いているとトカゲが2ひきいました。しっぽのぶぶんがきれいだったです。竜神ふるさと村につきまずお弁当をたべました。つぎにキャンプファイヤーのレクリエーションのれんしゅうをしました。つぎに夕食準備をしました。自分たちでつくったのでたいへんでした。夕食を食べて後片付けをしてキャンプファイヤー準備をしてねました。

2日おきて体操をし朝食準備をし朝食をたべておにぎり作りをしてゲーム大会をしました。ぼくのチームが1位でとてもうれしかったです。つぎにおにぎりをたべて竹ではしとちやわんをつくりました。そして流しそーめんをしました。そしてキャンプファイヤーをしました。そして1班からじめんにげきをしました。そしておふろにはいりはみがきをしてねました。

3日おきて体操をしました。朝食準備をして朝食をしました。食べ終わった後、荷物の整理をしました。そして閉村式をおこない竜神ふるさと村を出発してかわあそびをしました。とちゅうでつかみどりをしました。そして昼食をたべ、バスのところまで来ました。そしてバスにのり中央生涯学習センターまでいきました。とちゅうでおみやげをかい中央生涯学習センターにつき解散式をし

てかえりました。とてもたのしい3日かんでした。

### 5班 流れ星

ふれあいキャンプを体験して

中根小五年 野崎 真生

私は、竜神ふるさと村ふれあいキャンプを体験し、気づいたこと、心にのこったことがあります。1日目は、夕方につくったカレーライスです。カレーライスづくりでは、食材を切つてにこんだり、お





2019/08/19

米をといだりしました。手づくりのカレーはおいしかったです。2日目は、流しそうめんとかキャンプファイヤーです。流しそうめんでは竹でつくった器につゆを入れ食べました。キャンプファイヤーでは各班でけきをしました。3日目は竜神ダムに行きました。ダムは大きく、たくさん水が流れていました。

この3日間で最も心に残ったことは、竜神ダムの近くの「竜神大吊橋」を見たことです。名前のとおり大きい橋でした。この3日間

はすごくおもしろい発見があり、楽しかったです。

### 初めて会った仲間たち

ひたち野うしく小

六年 横川 拓己

ぼくは、キャンプを友だちや家族と一緒にやったことはあったが、知らない、会ったことのない人とこのようなことをしたのは初めてだった。

最も印象に残ったことは、みんなと一緒に3〜4km歩いたことだ。みんなと名前、どこの学校から来たかを聞きあつたり、歌を歌いながら歩いた。このような経験で知らない、会ったことのない人と友だちになるきっかけができたことと、楽しくキャンプができてよかった。

### 楽しく学んだキャンプ

向台小五年 小林 優奈

わたしが、このキャンプで学んだことが3つあります。1つ目は料理をすることです。わたしは、あまり家では料理をしないので、このキャンプでみんなで作って料理をして楽しいと思つたし、料理も上手になりました。

2つ目は、協力です。わたしたち5人の班は、げきのだし物のことでもめてしまいました。ここで一人がちゃんとやってもみんな

なでがんばらないといけないと思つていました。

今回のキャンプは、とても楽しかつたけど、楽しいだけではありませんでした。いろいろと学ぶことができたのでよかつたです。

### キャンプをけいけんして

向台小六年 羽田野 一也

ぼくは、17、18、19、とキャンプにいきました。ぼくは、2回目だつたんですが、やっぱり、竜神ふるさと村までのいく道がいちばんきつかつたです。ついたときには、「やつと、ついた」とおもいました。そのあとのことは、ほんやりしか、おぼえてないので、くわしくかけません。2日、ゲームをしたり、流しそうめんをやつたりして、たのしかったです。3日、朝ごはんを食べて、キャンプの人におれいをいって、ハイキングコースをおりていきました。しばらく歩いて、川につききました。こんかい、川の水がすくなくて、ふかいところでもあそんでいいと言われたのであそんで、たのしくすごしました。しばらくして、しゅつぱつするということになったので、しゅつぱつしました。とちゅう、ハンマネージャが「どしよりをのせてつてくれ」といってました。そのことをかいておいてと言われたのでかきました。そのあとバスに乗って、おみやげをかってかえりました。さいごに友だちができてよかつたです。

## 6班 トロピカル

### ふれあいキャンプに参加して

神谷小五年 黒木 柚那

わたしは、今回のキャンプに参加して勉強になったことや、楽しかつたことがあります。それは、班長の行動です。班長がみんなにやさしく声をかけてくれたり、テキパキ指示を出してまとめてくれたからです。なので6年生はすごいと思つました。自分もそういう6年生になりたいです。

新しい友達が出て仲良くすることができました。部屋でねる前にお話をしたり、歌を歌つたりして、とても楽しかつたです。

また来年も参加したいです。今度は自分が5年生にたよりにされる人になりたいです。楽しい3日間でした。

### 初めて行ったふれあいキャンプ

向台小五年 吉田 紗綾

私は、8月17日から19日までふれあいキャンプに行きました。このキャンプでは、感謝すること、責任を持つこと、協力することの大切さを学べました。

私がこのキャンプで「心に残



### ふれあいキャンプ感想文

岡田小六年 長岡 樹里

わたしはふれあいキャンプでいくつか楽しかつたことがあります。まず1日目の登山です。登山は班長として班の先頭を歩きました。登山は下山よりもきつかつたです。なぜなら、登山は坂道で、暑かつたからです。ついた後のお弁当は、

つたこと」は2つあります。1つ目は、初めて火をおこしたことです。その理由は、自分でたいた火で作つたご飯やおみそ汁は、びっくりするくらいおいしかつたからです。2つ目は、班対抗のゲーム大会です。ゲーム大会では、5つのゲームをやりました。その中で心に残つたゲームは、「スパイダーマン」というゲームです。なぜそのゲームが心に残つたかという仲間と協力できたからです。私は、このキャンプでたくさん友達が出てきました。なので、来年もキャンプに参加したいです。



いつもよりもとてもおいしく食べれました。次は、お風呂です。お風呂は、つかれがとれて、とてもきもちよかったです。今年はリンスやシャンプーなどがあったので楽しく洗えました。さらに楽しかったのは、キャンプファイヤーです。げきがうまくいってよかったです。星もたくさんみえてきれいでした。最後にしようかいするのは、お魚のつかみ取りです。今年は2ひきとりました。それをしおやきにして食べました。とてもおいしかったです。小学校最後のキャンプはとても楽しかったです。

**ふれあいキャンプの思い出**  
ひたち野うしく小  
五年 海老沢 佑吾  
1日目は、山登りやカレー



ライス作りはけっこうたいへんだったけどカレーライスやお弁当はすごくおいしかったです。2日目は、ゲーム大会で6位でした。スイカわりでは自分の番のときにちがう班の人にウソをつかれてぜんぜんちがうところでふってしまいました。ウザかったです。流しそうめんでははし作りとおわん作りはぜんぜんうまくできませんでした。キャンプファイヤーではげきやゲームなどがいろいろあってももしろかったです。3日目は山下りではかなりの急なくだりぎで1回ころんでしまったけどぶじおられてよかったです。魚のつかみどりでは、3びきとれました。ぜんぜんとれてない人がいたのに10数ひきとってる人がいてすこしわけて



あげればいいのにと思いました。た。

**ふれあいキャンプに参加して**  
中根小六年 平田 真太郎  
ほくがふれあいキャンプに参加して楽しかったことはごはん作りと魚のつかみどりです。ごはんは飯ごうでたきました。家の炊飯器とちがって下の方がこげてしまうけど香ばしくておいしかったです。魚のつかみどりはヤマメという魚をつかまえて塩焼きにして食べました。塩加減が丁度よくておいしかったです。この3日間でふだんできない事をたくさん経験しました。他の小学校の友達もでき小学校最後の夏休みの良い思い出になりました。このキャンプに参加して良かったです。

**各部会の活動経過と今後の活動予定**  
社会環境部会  
社会環境調査活動(年2回)  
花の植栽(6月・11月・3月)  
中央生涯学習センター・牛久消防署・牛久地区交番

**青少年部会**  
ふれあいキャンプ  
期日 8月17日(土)〜19日(月)  
場所 竜神ふるさと村

**家庭環境部会**  
親子ふれあい教室  
期日 12月15日(日)  
場所 中央生涯学習センター他  
親子ふれあい映画鑑賞会  
期日 2020年3月15日(日)  
場所 中央生涯学習センター  
文化ホール

**広報部会**  
会報「ふれあい」第63号の発行  
会報「ふれあい」第64号の発行

**編集後記**  
今年のキャンプは三日間とも天候には恵まれて子供達も元気良く活動して大変喜んで頂きました。長年青少年育成牛久市民会議に貢献をして頂いた事務局の関さんが今年のキャンプが最後となりました。関さんのオカリナ演奏が聴けなくなるのはとても寂しい限りです。関さん大変お疲れ様でした。又、ありがとうございました。役員全員でお礼を申し上げます。